

# 日本医史学雑誌 第68巻 第3号

## 目 次

### 原 著

- 古代ギリシア・ローマにおける疾病観の変遷  
——急性病・慢性病の疾病分類に関する考察—— …………… 福島 正幸 199

### 研究ノート

- 合田強の『西洋醫述 卷三』に書かれた図の原典から明らかになった事：  
(2) トーマス・バルトリン篇 …………… 板野 俊文 211  
空海の医療記述 …………… 戸部 賢, 齋藤 繁 221

### ひろば

- 『アルティチェラ Articella』 …………… 坂井 建雄 230  
『神農本草経』の歴史 …………… 真柳 誠 236

### 資 料

- 明治初期岡山の種痘活動（救助種痘）関連の新出史料 …………… 松村 紀明 243  
崇蘭館往来——宮廷医福井氏の天保年間の記録—— …………… 町 泉寿郎 246

### 記 事

- 例会案内 …………… 275  
例会記録 …………… 276

### 例会抄録

- ペラグラ再考——歴史の変遷と課題—— …………… 伊藤 泰広 276  
我が国の腑分けの歴史と近代整形外科の父・各務文献 …………… 今井 秀 278  
日本経済の父渋沢栄一の社会事業について …………… 稲松 孝思 279  
『感染症と法の社会史』とコロナ禍 …………… 西迫 大祐 281  
日本の発明？ 母子手帳の開発の歴史 …………… 中村 安秀 282  
『医学とキリスト教』とこれまで、これからの医学史研究 …………… 藤本 大士 284  
『洋学史研究事典』と医学史研究 …………… 青木 歳幸 285

### 書 評

- 服部 瑛 著『古文書から見た幕末のコレラ——コロナ禍に遭遇して——』  
…………… 木下 浩 286  
洋学史学会 監修 青木歳幸, 梅原 亮, 沓澤宣賢, 佐藤賢一,  
イサベル・田中・ファンダーレン, 松方冬子 編『洋学史研究事典』  
…………… 渡部 幹夫 288  
公益社団法人日本麻酔科学会 編『麻酔博物館設立10周年記念』 …………… 土手健太郎 290  
田畑正久・桑原正彦・富士川義之・松田正典・佐々木秀美・栗田正弘・  
土屋 久 著『富士川游の世界——医学史, 医療倫理, そして宗教——』  
…………… 小山 聡子 291

東京国立博物館 編『日本最古の医学書 国宝「医心方」の世界』……………	小曾戸 洋	293
岸本良彦 訳注『ディオスコリデス 薬物誌』……………	福島 正幸	294
適塾記念会緒方洪庵全集編集委員会 編『(緒方洪庵全集第五卷) 書状 (その二) その他文書 (附) 適塾姓名録』……………	町 泉寿郎	296
町泉寿郎 著 『前近代の医家たちとその学び——日本近世医学史論考 I ——』 『幕府医学館と考証医学——日本近世医学史論考 II ——』……………	小曾戸 洋	298
<b>書籍紹介</b>		
隈部敏明 (文)・梶原明彦 (絵) 著『伝染病に挑んだ人々~予防接種秋月物語~』 ……………	松村 紀明	300
投稿規定……………		301
編集後記……………		303

### 《本号の表紙絵》

#### オーストラリア・シドニー検疫所の遠景 (1880~1910年頃?)

Sydney, New South Wales: the quarantine station, 1880/1910?  
(Wellcome Library no. 566896i)

ウェルカム医学史研究所ライブラリーに所蔵されているオーストラリア・シドニーの船舶検疫所の写真。同検疫所は、ポート・ジャクソン湾の入口付近北側のノースヘッドとよばれる岬に設置されていた。英植民地時代の1830年代に開設され、1984年まで稼働していた。風光明媚なこの付近は、現在はシドニー湾国立公園となっており、旧検疫所の一部の建物は宿泊施設に改装され利用されている。撮影年ははっきりしないが、オーストラリアの各州が連邦として自治領 (Dominion) となる19世紀末から20世紀初頭の頃の写真のようである。建造物の位置が矢印で示されていて、左から Passengers' quarters (旅客用施設), Nurses (看護人用施設), Hospital administrative (病院管理棟), Dividing fence (感染/非感染ゾーンを仕切るフェンス), Change block (着替え棟), Isolation hospital (隔離病院), Luggage store (荷物保管庫), Jetty (突堤) と記されている。

(永島 剛)